

## 令和3年度 年間授業計画

東京都立科学技術高等学校

教科	人間と社会	科目	SS科学技術実践	1学年	1単位
使用教科書			使用教材	自校作成ワークシート等	
授業担当者					

目標	科学技術に関わる施設見学・体験活動・グループワークなどを通じて、科学技術に対する興味・関心を高めながら、科学技術と社会との関わりや科学技術に必要な基礎知識を習得する。また、課題について調査研究し、その成果を発表する手順や方法を身に付ける。
----	---

学期	単元・指導内容（章・節・項）	予定時数	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学期	人間と社会  人間関係を築く  バリアフリー（福祉用具）と科学技術	14	人間と社会のねらいと目標理解  自己理解と他者理解を深める。グループワークでの意見交換。  福祉用具に関する講演会と事前事後学習	活動への取組み、提出物などを総合的に判断する
2 学期	事前学習  自然とのかかわり 学ぶことの意義（HR合宿）  学ぶことの意義 事前学習 校内体験活動Ⅱ（防災訓練）  事後学習 校外体験活動Ⅰ（プレゼン研修）	14	研究施設に対する事前学習  各研究施設において見学・学習  見学施設についての意見交換。 研究活動の意義を考える。  口頭発表・ポスター発表の説明  科学技術啓蒙活動の実施ポスター発表の資料作成・練習  防災と科学技術の役割と関係や、地域社会の構成員として、自ら貢献できることを考える。  代表生徒による口頭・ポスター発表の見学・ワークシート作成	活動への取組み、提出物などを総合的に判断する
3 学期	私たちを取り巻く地球環境と科学技術	7	水環境に関する講演会と事前事後学習	活動への取組み、提出物などを総合的に判断する